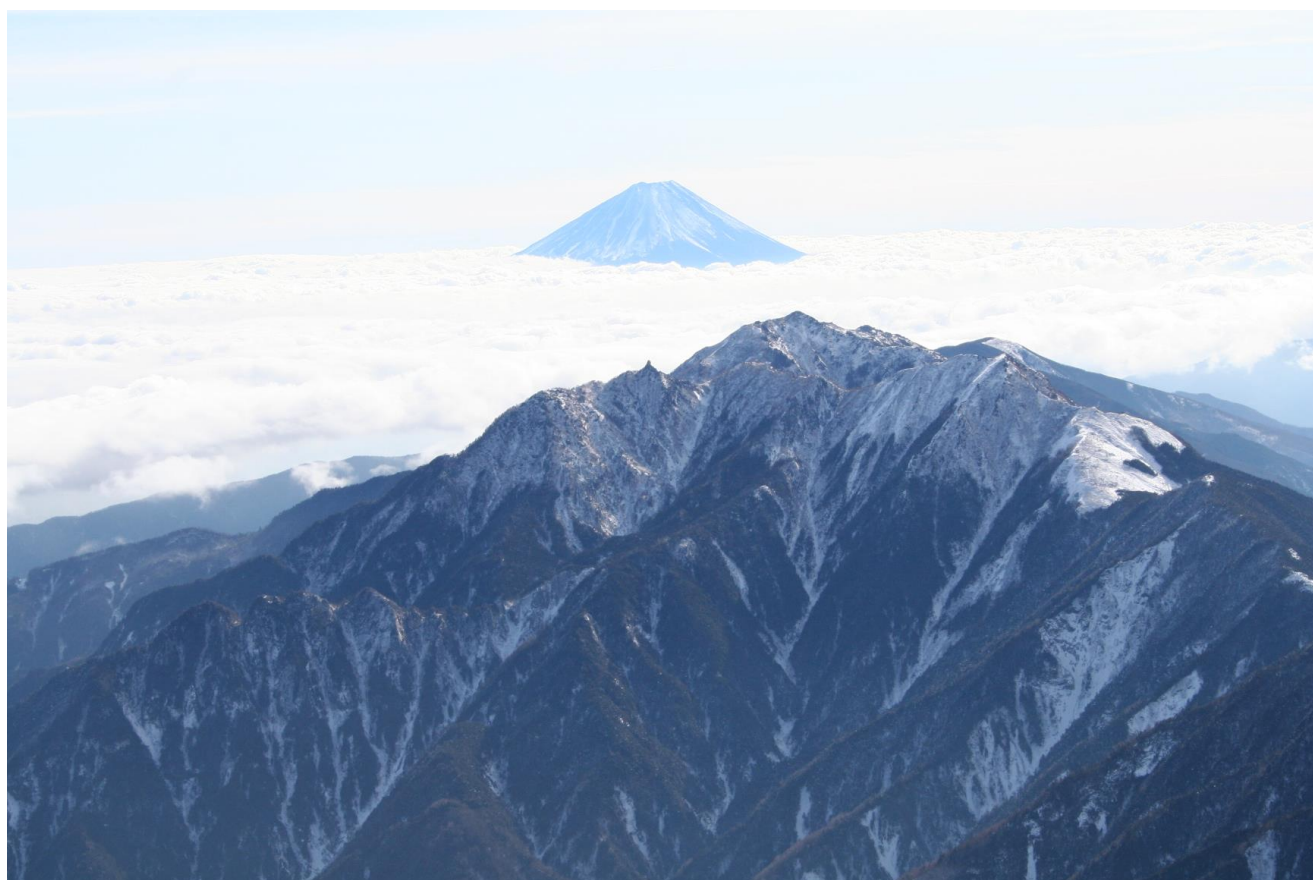


平成 29 年度

冬 山 情 報



鳳凰と富士山

山 梨 県 山 岳 遭 難 対 策 協 議 会

山 梨 県 警 察 本 部 地 域 課

〒 400-8586 山梨県甲府市丸の内一丁目 6 番 1 号

☎ 055-221-0110 FAX 055-224-1180

URL <http://www.pref.yamanashi.jp/police/sangaku/index.html>



「コンパス」で 登山届・下山通知

(～日本山岳ガイド協会運営・インターネット登山届システム～)

コンパスの特徴・・・

1 県境をまたぐ登山計画の対応

全国の山の登山計画が簡単に登録できます。

2 登山計画の共有

登山計画を家族・親しい友人と共有できます。

3 下山届が簡単

予定時間帯に下山しないとき、家族等にメール送信されます。

『コンパス』で
登山届・下山通知
山梨・甲斐的登山！

自分のレベルに合った
山を選ぶマル！
「山梨・山のグレーディング」を
参考にしてね

コンパス 登山届

「富士の国やまなし」
観光キャラバン隊長
武田養丸

山梨県・山梨県警察

山と自然ネットワークコンパス



Compass

コンパスサイト

<http://www.mt-compass.com>



目 次

①	登山者のみなさんへ	1
②	登山上の注意事項	2
③	遭難時の対処	8
④	昨シーズン中の遭難発生状況	9
⑤	昨シーズン中の遭難一覧表	13
⑥	山系別の山岳情報	16
⑦	山小屋の開設状況	36

自然は厳しく、恐ろしいものです。

登山前に、もう一度計画の確認を！

① 登山者のみなさんへ

12月から2月までは、厳寒の冬山シーズンです。

冬山の過酷な自然環境の中では、私たちの予想をはるかに上回る危険が待ち受けています。

冬山登山には、高度な登山技術や豊かな経験、万全な装備、十分な体力等に加え、それらに応じた適切な計画と判断が求められます。

昨シーズン中、山梨県における山岳遭難は、発生24件、遭難者26人であり、内死亡7人、負傷11人、無事救助が8人でありました。

冬山は悪天候の連続、急激な気象の変化、大雪、雪崩など厳しい自然条件下にあり、たとえ優れた経験や技術、知識があっても遭難事故に結びつくことが多々あります。

登山は「自己責任」と「自力救助」であることを肝に銘じ、冬山に必要な知識や技術を身につけるよう心がけるとともに、単独登山は避け、冬山経験の豊富な統率力のあるリーダーのもと、気象条件の把握をはじめ、最善の装備と体調管理など万全の準備をして登山することが重要です。

なお、遭難事故は家族や学校・職場、更には広く社会に影響を及ぼすことを認識し、技術の未熟な登山者は、この時期の安易な登山は厳に慎むようにしてください。

おわりに、事故のない安全な登山ができますよう、ここに「冬山情報」を発行いたしました。冬山シーズン中の遭難防止の一助として、活用いただければ幸いです。

山梨県警察本部 地域課長

② 登山上の注意事項

万が一の場合には、まず110番通報してください。

病気、怪我等の救命に関する場合には119番通報してください。

通信端末は、携帯電話が一般的ですが、**防水でGPS機能付き**が有効です。

なお、**予備電池**も忘れないでください。

また、発煙筒等の緊急連絡用品を携行するなど、緊急時の連絡手段を必ず確保するようにしてください。

(1) 事前調査

登山しようとする山の状況をよく調べ、経験・技術・体力に応じたコースを選び、無理のない日程（行動）を組むことが必要です。

(2) 装備

装備品の不備・欠陥は、直接遭難に結びつきます。

装備品を事前に点検し、使用方法を習熟するとともに、天候や気温の急変など、厳しい自然条件にも耐えられるものを準備することが必要です。

山小屋利用者であっても天候の急変等に備え、ツェルト（簡易テント）等を携行することが大切です。

（標高差100mで摂氏約0.6℃の温度差が生じ、風速1m強くなるごとに体感温度が摂氏約1℃下がります。）

(3) リーダー

豊富な経験・統率力のある人をリーダーに選定し、リーダーの指揮のもとパーティーの全員が体力・能力・技術をよく理解して行動することが大切です。

(4) トレーニングと健康診断

平素から、健康診断を受けるなど健康管理に注意し、入山前に十分な休養とトレーニングにより、体調を整え、出発前にそれぞれが健康状態を再確認してください。

(5) 単独登山は厳禁

単独登山は、判断を誤り、速やかな救助を求めることが出来なくなるなど、悲惨な結果を招く危険性が極めて大きくなります。できるだけパーティーを組んで登山するようにしてください。

(6) **気 象 状 況 の 把 握**

気象状況を常に把握し、気象の変化に応じた早めの行動をとることが必要です。ラジオ、携帯用端末で気象情報(気圧配置)を知り、気象予測を行うことが大切です。

(7) **早立ち・早着きの原則**

登山における行動は、“早立ち・早着き”が原則です。

急峻な山岳地では、体調や気象の変化など、不測の事態に対応できる余裕のある計画のもとで行動することが求められます。また、夜間の睡眠は、保温に注意して体力回復を図ることが大切です。

(8) **登山計画書の提出若しくはコンパスへの登録**

万が一の遭難に備え、早い時期に登山計画書を警察署等に提出して下さい。また、家族等への周知も確実にして下さい。なお、登山計画書については、山梨県警察ホームページの山岳情報ページ(日本語・英語・韓国語・中国語版)が添付されています。

山梨県警察の場合は、次のいずれかに提出して下さい。

○ 〒400-8586 甲府市丸の内一丁目6番1号

山梨県警察本部地域課 ☎ 055-221-0110 F A X 055-224-1180

※ インターネットでも提出可能です。

※コンパスでの登録は次の URL
等を参照して下さい。

kst-chiiki@pref.yamanashi.lg.jp

<http://www.mt-compass.com>



県警ホームページ



コンパスホームページ

◎ その他、登山する山を管轄する警察署に提出して下さい。

(9) **自力救助の準備**

遭難などの不測の事態を考えて、自力救助できるように装備品の携行、救急法、搬送技術等、救助に関する最低限の技術や知識を習熟しておくことが必要です。また、所属する山岳会などと連絡を取り、遭難防止や救助活動について、事前に十分検討しておくことも必要です。

(10) **山岳保険への加入**

山岳遭難は、救助活動等に多額の費用がかかる場合があります。不測の事態に備えて、山岳保険等に参加しましょう。

(11) **富士登山における安全確保のために**

富士山では、気象条件が厳しい中、年間を通じて安易に登山する人がいるため、多くの遭難事故が発生しています。

「富士山における適正利用推進協議会」では、遭難事故の防止や自然環境を保全するため「富士登山における安全確保のためのガイドライン」を策定しました。

ガイドラインの定める夏山期間以外の3ルールを遵守し遭難事故とならないよう、注意してください。

登山計画書 Climbing Plan

平成 年 月 日
Date Year Month Day

団体名 Party Name		責任者 Guarantor/Person Responsible			
所在地 Address 〒					
緊急連絡先 Emergency Contact Name				電話 Telephone Number	
目標の山岳名 Target Mountains			入山日 Mountain Opening Date	下山日 Descent From A Mountain Date	
登山者 Climbing Member					
名前 Name	年齢 Age	血液型 Blood Type	住所 Address 宿泊先 Accommodations	勤務先・学校 Place of Work / School	服装(上下それぞれの色等) Clothse Jacket Color
Climb Leader					
コース・日程 Course Schedule					
その他 Others					

登山計畫書 登山 계획서

平成 年 月 日
 년 월 일

団体名 단체명		責任者 책임자			
所在地 주소					
〒					
緊急連絡先 긴급 연락처			電話 전화 번호		
目標の山岳名 목표 산악명		入山日 입산일		下山日 하산일	
登山者 등산하는 사람					
名前 성명	年齢 연령	血液型 혈액형	住所 주소 宿泊先 숙소	勤務先・学校 직장/학교	服装(上下それぞれの色等) 복장(상하의 색상등)
대표자					
코스・日程 코스・일정					
その他 기타 日本で使用可能な携帯電話番号 日本에서 연락 가능한 휴대전화번호					

登山計画書 登山计划书

年 月 日

団体名/团队名称		責任者/队长姓名			
所在地/所在地 〒					
緊急連絡先/紧急联络方式			電話/电话号码		
目標の山岳名/登山山岳名称		入山日/开始登山日		下山日/下山日	
登山者/登山者					
名前 姓名	年齢 年齢	血液型 血液型	住所/住址 宿泊先/住宿的地方	勤務先・学校 工作单位・学校	服装(上下それぞれの色等) 衣着(上面下面的颜色等)
队长					
コース・日程/路线・日程					
<p>その他/其他 日本で使用可能な携帯電話番号/能在日本使用的手机号码</p>					

③ 遭難時の対処

万が一遭難した場合は、110番通報してください。

病気、怪我等の救命に関する場合には、119番通報してください。

救助されるまでは、ケースバイケースですが、

安全な場所であることを確認して、その場から動かないこと。

移動は電波の届く最小限であること。

を基本原則としてください。

特に「道迷い」の場合、携帯電話により救助要請をした後、連絡が取れなくなってしまうことがよくあります。

遭難者は不安なため、なんとか道を探そうとしますが、道に迷っている状況では、それも困難な状況と言わざるを得ません。

このような状況の中で歩き回ってしまったため、せっかく連絡が取れるところに居たのに、電波が届かなくなってしまう、何処に居るのか全く把握出来なくなってしまうことがあるからです。

地上からの救助隊とヘリによる捜索は、電波の届くところに居てもらうことが重要です。

④ 昨シーズン中の発生状況

昨シーズン中の山岳遭難は、

24件26人(死亡7人、負傷11人、無事救助8人)

でありました。冬期となり、山の過酷さは極めて高くなり、少しの過信や油断が大きな事故を招くこととなります。

特に、冬期の富士山では、遭難者の半数以上が死亡し、そのほかの遭難者も負傷しています。

このような、悲惨な山岳遭難事故に遭わないためにも、自分の体力・技術を過信せず自分の技量に合った登山を心掛けてください。

また、滑落、転落、転倒に至らないまでも、岩場の突起等で頭部を負傷することがありますので、**登山用のヘルメット**の着用をお願いします。

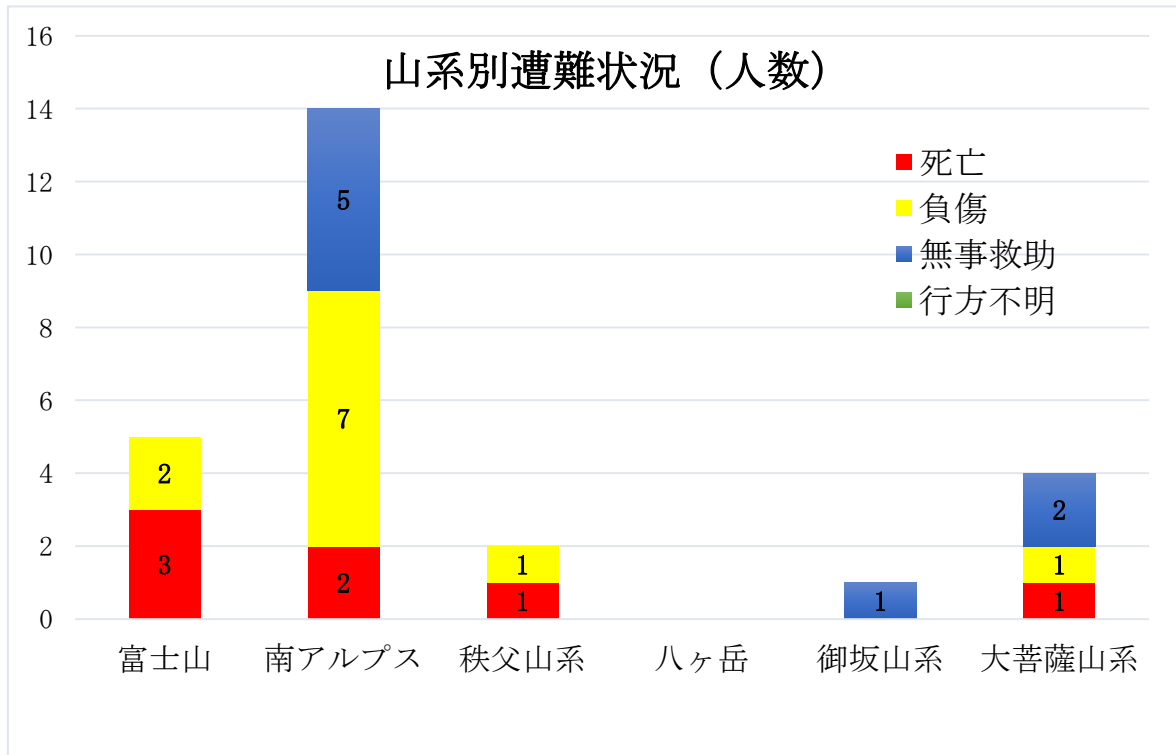
次ページより昨シーズン中の遭難件数表があります。

参考としてください。

(1) 山系別遭難発生状況(平成28年12月～平成29年2月)

	発生件数	遭難者数	死 者	負 傷	無事救助	行方不明
富 士 山	5 (3)	5 (3)	3 (2)	2 (1)	0 (0)	0 (0)
南アルプス	12 (5)	14 (5)	2 (1)	7 (3)	5 (1)	0 (0)
秩 父 山 系	2 (1)	2 (2)	1 (0)	1 (2)	0 (0)	0 (0)
八 ヶ 岳	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
御 坂 山 系	1 (2)	1 (2)	0 (1)	0 (1)	1 (0)	0 (0)
大菩薩山系	4 (4)	4 (6)	1 (0)	1 (3)	2 (3)	0 (0)
計	24 (16)	26 (19)	7 (5)	11 (10)	8 (4)	0 (0)

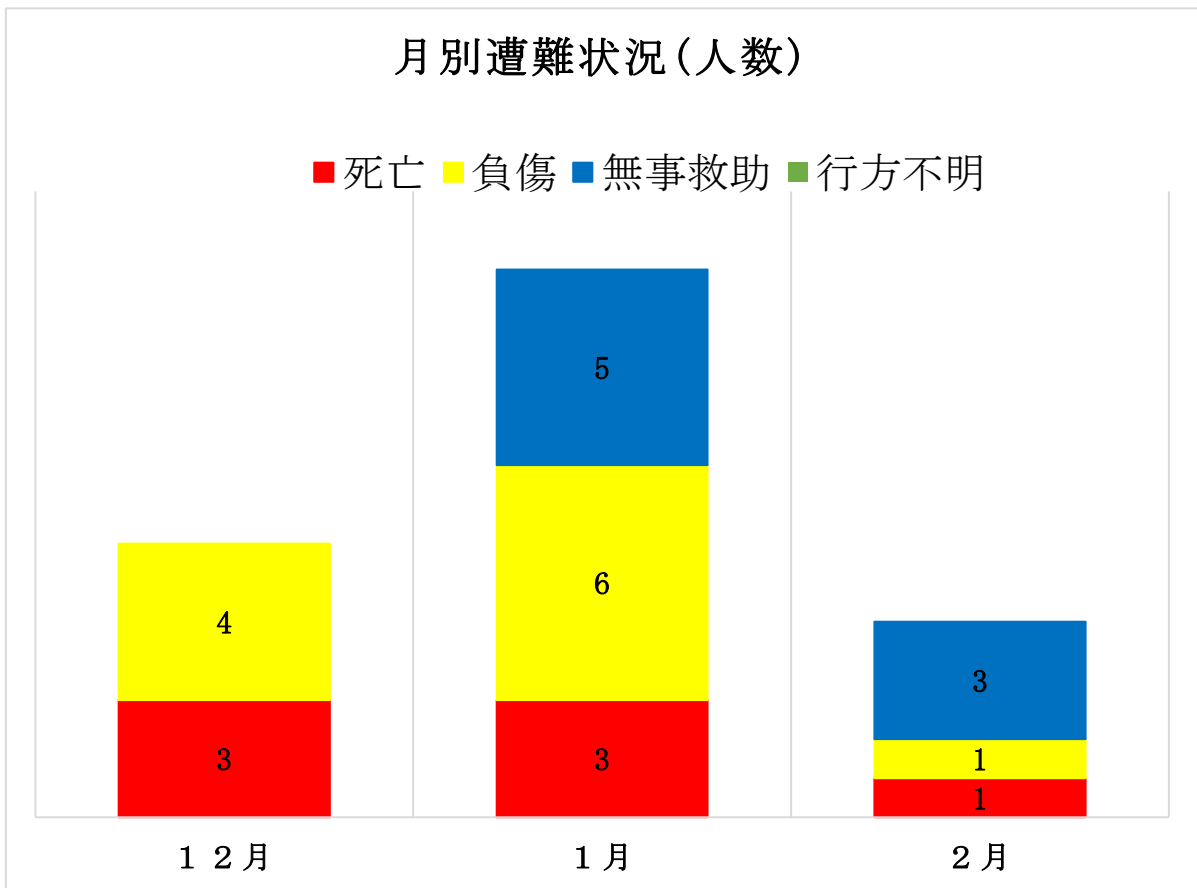
()内は前年の数値



(2) 月別遭難発生状況(平成28年12月～平成29年2月)

	発生件数	遭難者数	死者	負傷	無事救助	行方不明
H 28.12	6 (7)	7 (8)	3 (2)	4 (3)	0 (3)	0 (0)
H 29.1	13 (3)	14 (3)	3 (1)	6 (2)	5 (0)	0 (0)
H 29.2	5 (6)	5 (8)	1 (2)	1 (5)	3 (1)	0 (0)
計	24 (16)	26 (19)	7 (5)	11 (10)	8 (4)	0 (0)

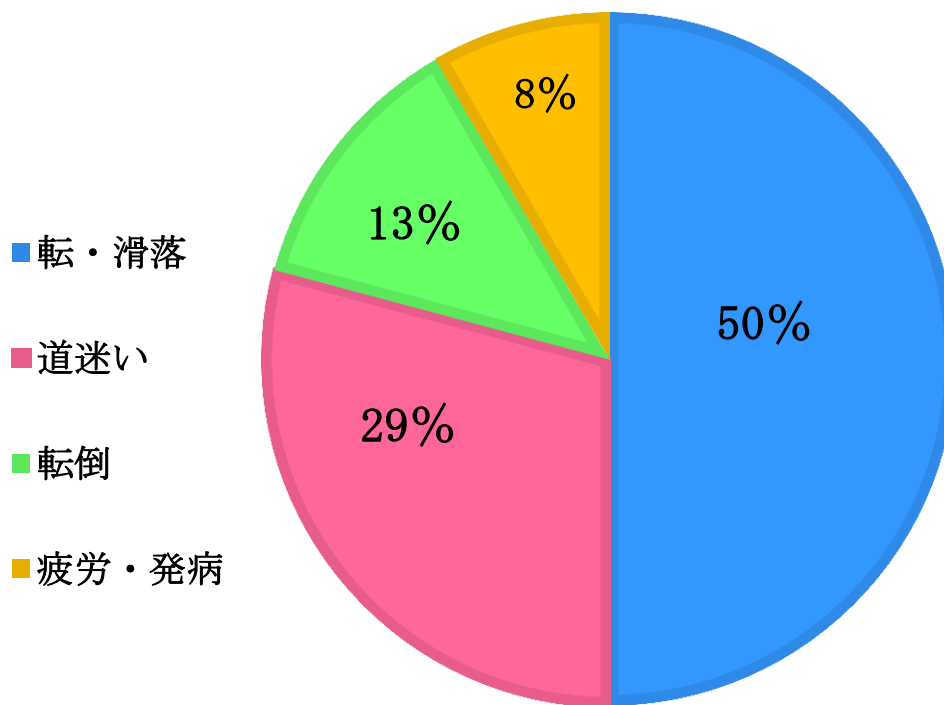
()内は前年の数値



(3) 原因別遭難発生状況(平成 28 年 12 月～平成 29 年 2 月)

	発生件数	遭難者数	死 者	負 傷	無事救助	行方不明
転・滑落	12	13	6	7	0	0
発病・疲労	2	2	0	1	1	0
転 倒	3	3	0	3	0	0
道 迷 い	7	8	1	0	7	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0
計	24	26	7	11	8	0

原因別遭難発生状況(件数)



⑤ 昨シーズン中の遭難一覧表

○ 発生 24 件 ○ 遭難者総数 26 人

(内訳 死者 7 人、負傷者 11 人、無事救助 8 人)

	発生年月日	山系	原因	遭難者	遭難者の概要等
		場所(山)			
1	12/3 (土)	秩父 小焼山	道迷い	東京都在住 71歳男性	同行者と別れ、別々に下山したところ ろ沢に迷い込み死亡 (死亡)
2	12/4 (日)	富士山	滑落	東京都在住 32歳男性	下山中、同行者と別れた際、滑落 (死亡)
3	12/24 (土)	富士山	滑落	新潟県在住 52歳男性	登頂を断念し、単独で下山中、足を 滑らせ滑落 (重傷)
4	12/26 (月)	南アルプス 甲斐駒ヶ岳	転倒	神奈川県在住 65歳男性	下山中に、アイゼンを引っかけ転倒 (軽傷)
5	12/30 (金)	南アルプス 農鳥岳	滑落	愛知県在住 45歳男性他1名	登頂を断念し、下山中、強風に煽ら れ滑落し、救助に向かったもう1名 も滑落 (重傷1名、軽傷1名)
6	12/31 (土)	南アルプス 北岳	滑落	東京都在住 59歳男性	山頂から下山中、滑落 (死亡)
7	1/1 (日)	南アルプス 農鳥岳	発病	神奈川県在住 54歳男性	登山中、動悸等を発病 (軽傷)

	発生年月日	山系	原因	遭難者	遭難者の概要等
		場所(山)			
8	1/1 (日)	富士山	滑落	東京都在住 58歳男性	単独で登山中、滑落 (死亡)
9	1/1 (日)	富士山	滑落	神奈川県在住 37歳男性	単独で登山中、滑落 (死亡)
10	1/1 (日)	富士山	滑落	神奈川県在住 52歳男性	下山中、強風により滑落 (軽傷)
11	1/2 (月)	南アルプス 西農鳥岳	滑落	愛知県在住 35歳男性	登山中、アイスバーンにより滑落 (重傷)
12	1/2 (月)	南アルプス 甲斐駒ヶ岳	滑落	東京都在住 59歳男性	下山中、足を滑らせ滑落 (軽傷)
13	1/5 (木)	南アルプス 北岳	滑落	静岡県在住 30歳男性	単独で登山中、何らかの原因により 滑落 (死亡)
14	1/7 (土)	大菩薩 高畑山	発病	東京都在住 15歳男性	親子で登山中、歩くペースの違いか らはぐれ、道迷い (無事救助)
15	1/14 (土)	大菩薩 高畑山	転倒	神奈川県在住 71歳男性	下山中、足を滑らせ転倒 (重傷)
16	1/14 (土)	南アルプス 思親山	発病	岐阜県在住 73歳男性	登山中、急に胸の痛みを訴え発病 (無事救助)
17	1/22 (日)	秩父 雲取山	転倒	埼玉県在住 62歳男性	下山中、足を滑らせ転倒 (重傷)
18	1/22 (日)	南アルプス 鳳凰三山	道迷い	神奈川県在住 54歳男性	下山中、トレースが分からなくなり 道迷い (無事救助)

	発生年月日	山系	原因	遭難者	遭難者の概要等
		場所(山)			
19	1/31 (火)	南アルプス 富士見山	道迷い	山梨県在住 50歳女性他1名	登頂を断念し、下山中、危険箇所を回避している内に道迷い (無事救助2名)
20	2/5 (日)	南アルプス 甲斐駒ヶ岳	道迷い	千葉県在住 38歳男性	単独で登山中、道迷い (無事救助)
21	2/11 (土)	大菩薩 大マテイ山	滑落	埼玉県在住 50歳男性	登山中、アイスパーンにより滑落 (死亡)
22	2/14 (火)	大菩薩 坪山	道迷い	東京都在住 67歳男性	下山中、積雪により道が分からなくなり道迷い (無事救助)
23	2/15 (水)	御坂 新道峠	道迷い	東京都在住 62歳男性	登山中、積雪により道が分からなくなり道迷い (無事救助)
24	2/26 (日)	南アルプス 鋸岳	滑落	新潟県在住 29歳男性	下山中、雪で足を滑らせ滑落 (軽傷)